

# ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社

## 2020年1月期 決算補足資料

### <決算概要>

売上高	：	26,120百万円	(前期比 + 9.9%)
営業利益	：	3,531百万円	(前期比 + 11.7%)
純利益	：	1,787百万円	(前期比 △ 2.8%)

- ・デバッグ・検証事業、ネットサポート事業共にバランスよく拡大
  - ＞デバッグ・検証事業(国内)ではアミューズメント機器向けデバッグ、国内顧客の海外進出向けローカライズやカスタマーサポートが増加
  - ＞ネットサポート事業ではQRコード決済不正対策、AIデータ認識評価、デバッグとのクロスセルによりゲーム向けカスタマーサポートが増加
- ・新型コロナウイルス感染症に関して、現時点では大きな影響は見込まれず
  - ＞ゲーム、ネットビジネス向けBPOのため、影響は限定的

- 1. **2020年1月期 通期連結決算概況** … 2
- 2. **2021年1月期 通期連結業績予想** …10
- 3. **今後の事業戦略** …12
- 4. **<参考>会社概要・事業内容** …14

## 1-1. 2020年1月期 通期連結業績概況 (前期比) (1)

単位:百万円(単位未満切捨)

	【当期】 2020/1期 通期 (2019.2-2020.1)		【前期】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)		前期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減	増減率
売上高	26,120	- %	23,763	- %	+2,356	+9.9%
営業利益	3,531	13.5%	3,162	13.3%	+368	+11.7%
経常利益	3,473	13.3%	3,082	13.0%	+391	+12.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,787	6.8%	1,839	7.7%	△51	△2.8%

※比率については表示単位未満を四捨五入

## 1-2. 2020年1月期 通期連結業績概況 (予想比)(2)

単位:百万円(単位未満切捨)

	【実績】 2020/1期 通期 (2019.2-2020.1)		【業績予想】 2020/1期 通期 (2019.2-2020.1)		予想比	
	実績	利益率	期初予想	利益率	差額	達成率
売上高	26,120	- %	26,217	- %	△97	99.6%
営業利益	3,531	13.5%	3,179	12.1%	+352	111.1%
経常利益	3,473	13.3%	3,150	12.0%	+322	110.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,787	6.8%	2,045	7.8%	△257	87.4%

※比率については表示単位未満を四捨五入

# 1-3. 2020年1月期 通期セグメント別業績概況

## デバッグ・検証事業

売上高 19,874百万円(連結売上構成比 76.1%)

	【当期】 2020/1期 通期 (2019.2-2020.1)	【前期】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)	前期比	
			増 減	増減率
売上高	19,874	18,309	+1,564	+8.5%
営業利益	3,216	3,071	+144	+4.7%
営業利益率	16.2%	16.8%	△0.6%	—

単位:百万円(単位未満切捨)  
比率については  
表示単位未満を四捨五入

## ネットサポート事業

売上高 6,043百万円(連結売上構成比 23.1%)

	【当期】 2020/1期 通期 (2019.2-2020.1)	【前期】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)	前期比	
			増 減	増減率
売上高	6,043	5,175	+867	+16.8%
営業利益	292	266	+26	+10.0%
営業利益率	4.8%	5.1%	△0.3%	—

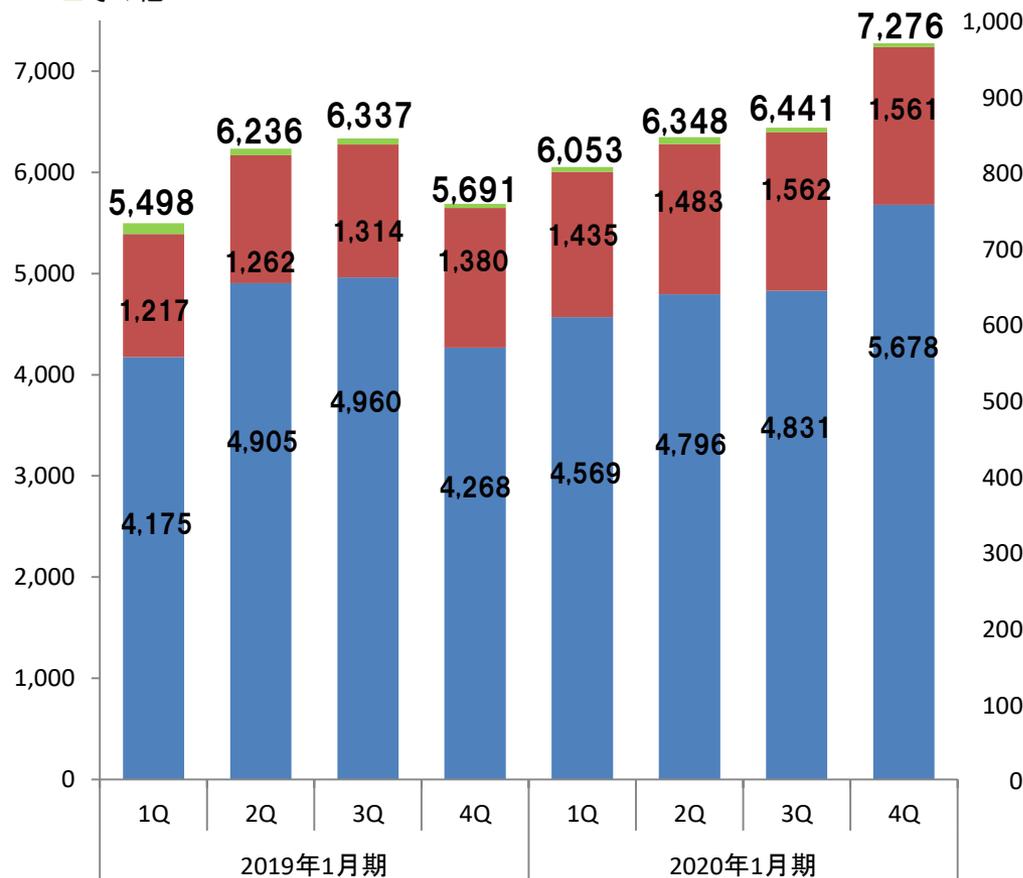
単位:百万円(単位未満切捨)  
比率については  
表示単位未満を四捨五入

# 1-4. 四半期業績推移(売上高・営業利益)

(単位:百万円、単位未満切捨)

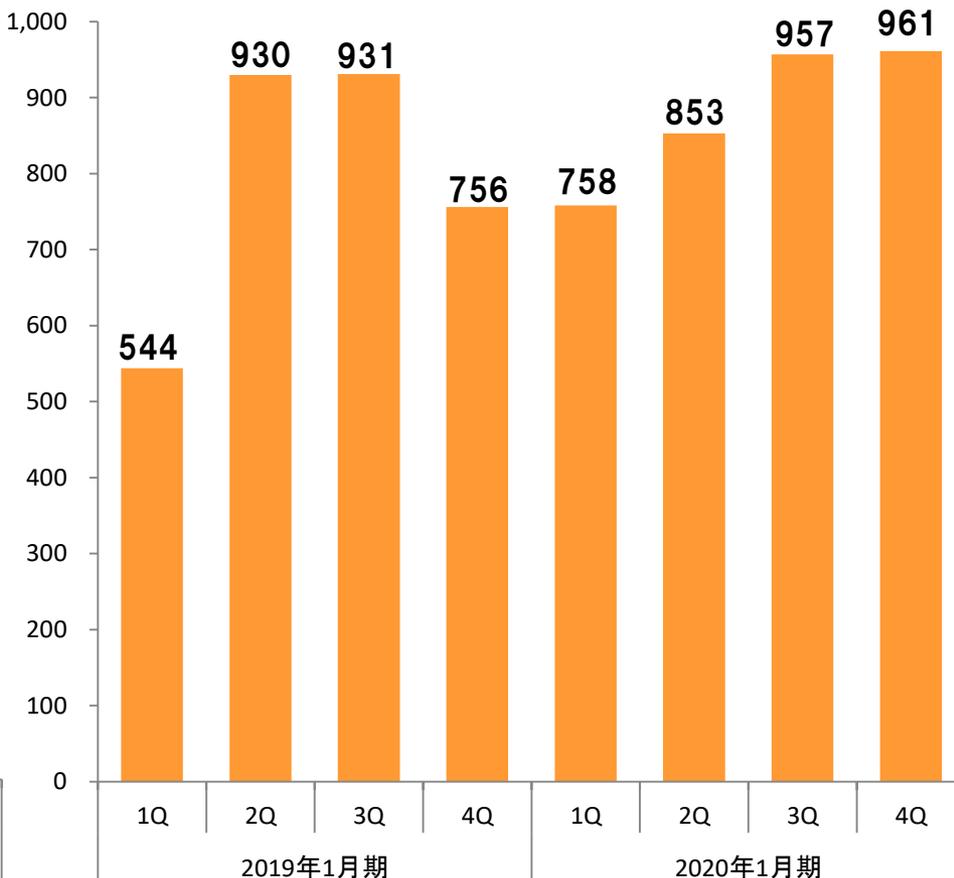
■ デバッグ・検証事業  
■ ネットサポート事業  
■ その他

## 売上高 四半期推移



(単位:百万円、単位未満切捨)

## 営業利益 四半期推移



(注)四半期会計期間の売上高、営業利益は、社内管理数値による参考情報です。

# 1-5. 財政状況 連結貸借対照表

単位:百万円(単位未満切捨)

	2020/1期末	2019/1期末	増減額
<b>流動資産合計</b>	14,705	12,863	+1,841
(うち現金及び預金)	10,514	9,345	+1,168
有形固定資産	718	650	+68
無形固定資産	908	998	△89
投資その他の資産	1,431	1,030	+401
<b>固定資産合計</b>	3,058	2,678	+379
<b>資産合計</b>	17,763	15,542	+2,221
<b>流動負債合計</b>	3,146	2,670	+476
<b>固定負債合計</b>	296	173	+122
<b>負債合計</b>	3,443	2,844	+598
<b>純資産合計</b>	14,320	12,697	+1,622
(うち資本金)	1,237	1,237	+0
(うち資本剰余金)	2,377	2,377	+0
(うち利益剰余金)	10,706	9,334	+1,371
(うち自己株式)	△169	△170	+0
<b>負債純資産合計</b>	17,763	15,542	+2,221

# 1-6. 財政状況 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(単位未満切捨)

	2020/1期 (2019.2-2020.1)	2019/1期 (2018.2-2019.1)	前期比
営業キャッシュ・フロー	2,402	2,346	+55
投資キャッシュ・フロー	△850	△240	△609
財務キャッシュ・フロー	△416	1,587	△2,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	△93	+126
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>1,168</b>	<b>3,599</b>	<b>△2,430</b>
現金及び現金同等物の期首残高	9,345	5,746	+3,599
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>10,514</b>	<b>9,345</b>	<b>+1,168</b>

## 1-7. 株主還元(配当予想)

### 配当政策

連結当期純利益に対し、**配当性向25%**を目途

### 1株当たりの年間配当金の推移

2017年1月期  
実績

9.5円



2018年1月期  
実績

9.5円



2019年1月期  
実績

11円



2020年1月期  
予想

12円

(注)当社は2019年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、2018年1月期以前の配当金額については、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を記載しております。

# 1-8. 当社株式の状況

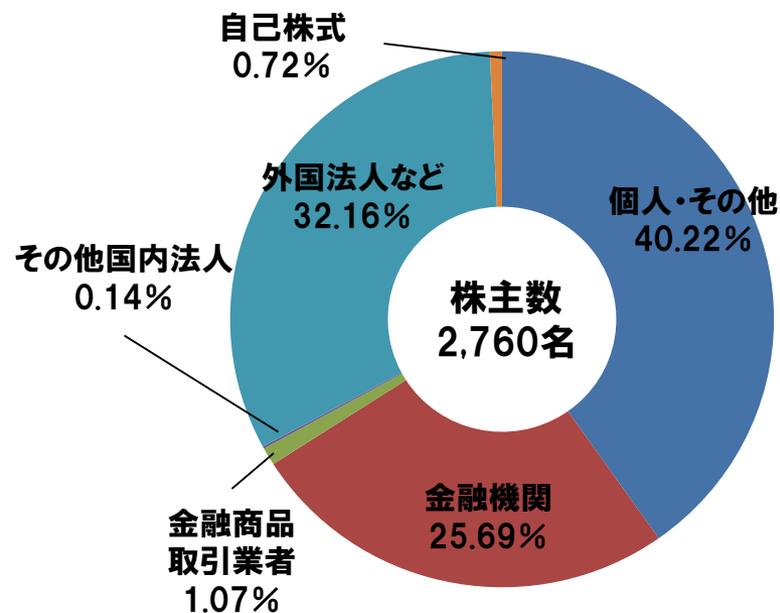
## ■株式の状況(発行済株式総数)

2019年1月末現在 38,120,000株  
 2020年1月末現在 38,120,800株

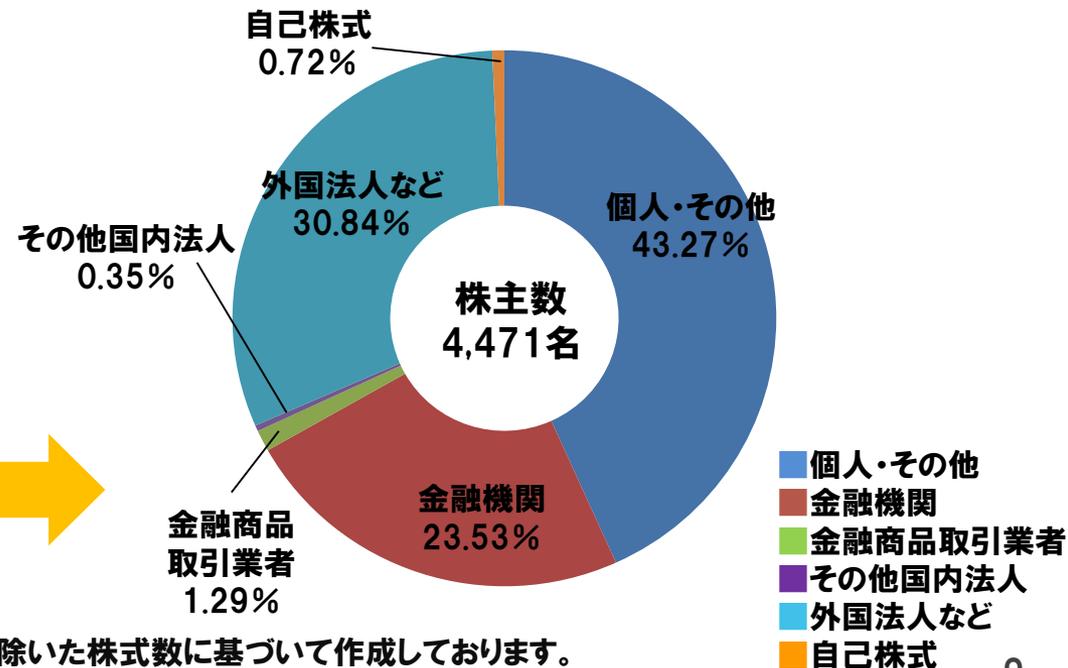
\*2019年1月1日付で1株⇒2株の株式分割を実施

## ■所有者別株式数比率の状況

### ■前期末(2019年1月末)



### ■当期末(2020年1月末)



(注)両グラフとも単元未満株式を除いた株式数に基づいて作成しております。

## 2-1. 2021年1月期 通期連結業績予想

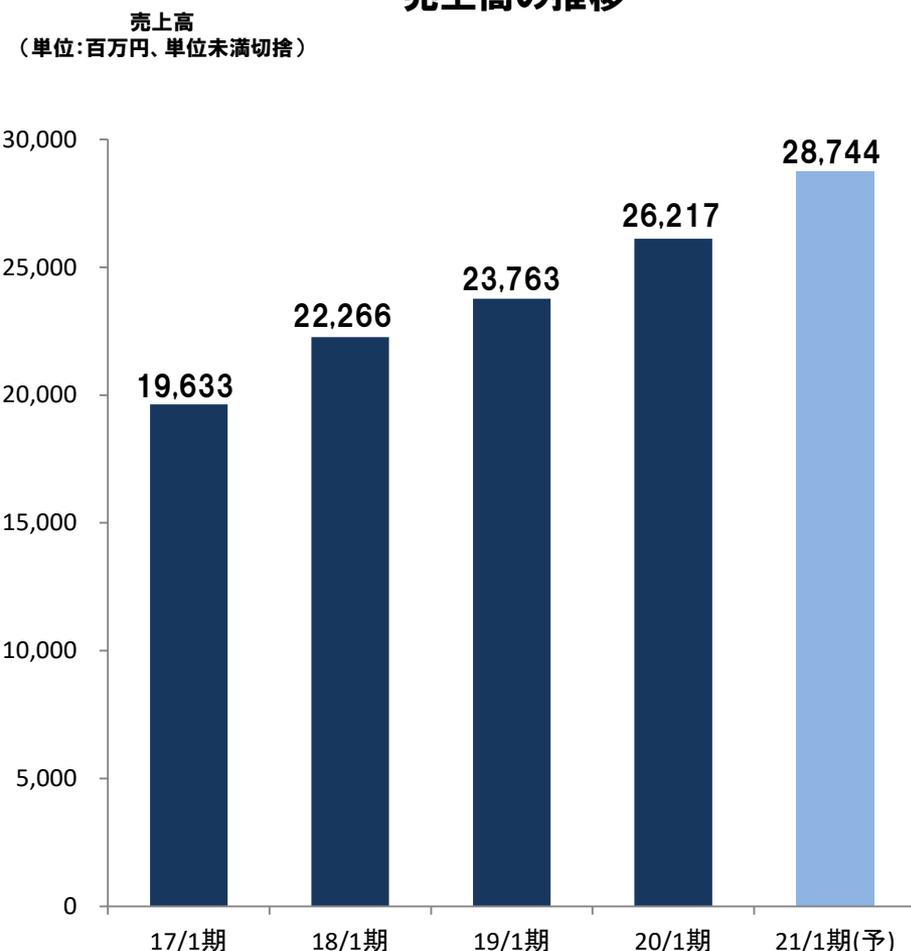
単位:百万円(単位未満切捨)

	2021/1期 通期予想	2020/1期 通期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	<b>28,744</b>	26,120	+2,624	+10.0%
営業利益	<b>3,587</b>	3,531	+56	+1.6%
経常利益	<b>3,576</b>	3,473	+103	+2.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	<b>2,341</b>	1,787	+554	+30.9%
1株当たり当期純利益	<b>61.41円</b>	47.24円	+14.17円	—
1株当たり配当	<b>13円</b>	12円	+1円	—

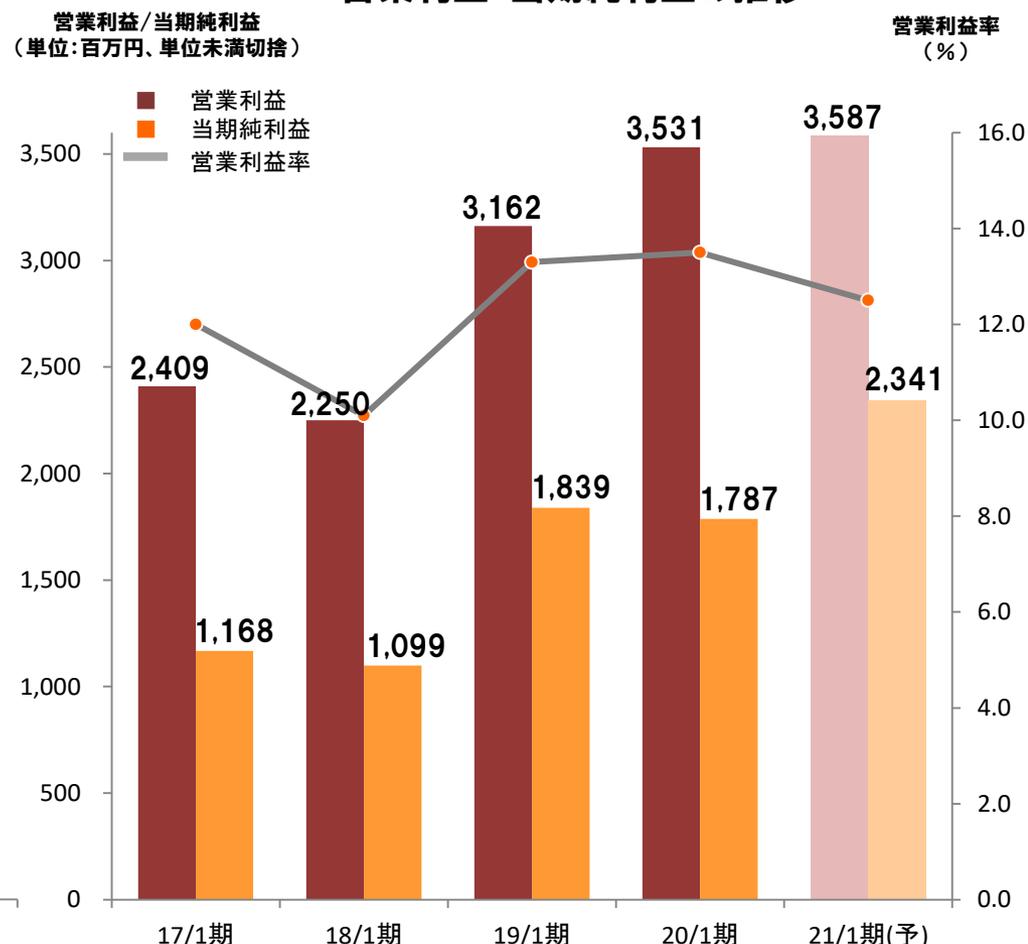
※比率については表示単位未満を四捨五入

## 2-2. 通期連結業績の推移、計画

### 売上高の推移



### 営業利益・当期純利益の推移



(注)21/1期は20年3月12日公表の業績予想を参考情報として記載しております。

## 3-1. 今後の事業戦略の考え方(1)

### <ゲーム市場向け>

1

PPHDグループのコアビジネスとして  
グローバル化するゲーム業界に向けた  
BPOサービスのシェア拡大を図る

### <ノンゲーム市場向け>

2

ノンゲーム市場向け第三者検証への  
取り組み、及び既存サービスノウハウの  
活用により新たなビジネスの柱を創出する

### <社内体制>

3

持株会社役員と事業会社社長の兼務を解消し、  
持株会社を頂点としたグループ一体経営体制への  
移行を推進、事業シナジー向上、経営効率化を図る

## 3-2. 今後の事業戦略の考え方(2)

### <ゲーム市場>

PPHDグループのコアビジネスとして  
グローバル化するゲーム業界に向けた  
BPOサービスのシェア拡大を図る

### <ノンゲーム市場>

ノンゲーム市場向け第三者検証への  
取り組み、及び既存サービスノウハウの  
活用により新たなビジネスの柱を創出する

デバッグ・検証事業

国内事業

海外事業

業務提携先との協力により、  
組み込みローカライズ等の  
ゲーム市場向けサービス拡大



組み込みローカライズ

営業・マーケティング体制の  
強化による現地取引先拡大

デバッグに加え、カスタマーサポート、  
サーバー監視等のクロスセル展開



電話、メール  
チャットサポート

サーバー監視  
データセンタ運営



PPHDグループ内のノンゲームテスト  
機能を集約し、5G、AI、MaaS、xTech等  
に関連する第三者検証への取り組み



決済システム検証

検証・負荷試験  
脆弱性診断



デバッグ、ローカライズ、音声収録  
ノウハウをノンゲーム市場へ展開



認証チェック  
不正モニタリング

データ作成・  
認識評価  
広告審査



既存ノウハウを活用し、QRコード決済  
不正対策、AML、KYC、振る舞い検知  
等の新たなニーズへの対応拡大

※AML:アンチマネーロンダリング KYC:本人確認手続き

## 4-1. 会社概要

(2020年1月31日現在)

会社名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社	
代表者	代表取締役会長 橋 民義 代表取締役社長 橋 鉄平	
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F	
設立	2009年2月2日	
資本金	12億3,767万円（2020年1月31日現在）	
上場市場/コード	東京証券取引所市場第一部（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）	
事業内容	<p>当社及び連結子会社29社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務</p> <p>【当社グループの主な事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デバッグ・検証事業 ソフトウェア・ハードウェアの品質向上のサポートをするため、不具合の検出を行う事業</li> <li>2. ネットサポート事業 インターネットサイトの健全運営をサポートするために、違法有害情報や不正の検出を行う事業</li> <li>3. その他 医療関連人材紹介、出版・メディアに関する事業等</li> </ol>	
連結業績 (2020/1期)	売上高 : 261億2,000万円 経常利益 : 34億7,300万円 当期純利益 : 17億8,700万円	連結従業員数: 4,708人 （内正社員数1,813人、2020年1月31日現在）

## 4-2. グループの構成(連結子会社29社)

(2020年1月31日現在)

### ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社

デバッグ・検証事業

ポルトゥウィン株式会社

株式会社クアーズ

株式会社CREST

PTW International Holdings Limited

ポルトゥウィンネットワークス株式会社  
株式会社キュービスト  
株式会社ゲームマスター  
エンタライズ株式会社  
クロスファンクション株式会社

株式会社CREST JOB  
Crest company Inc

PTW Shanghai(博特盈(上海)信息科技有限公司)  
PTW America, Inc.  
PTW (Singapore) Pte. Ltd.  
PTWI India Private Limited  
PTW International UK Limited  
PTW Korea Co., Ltd.  
Side UK Limited  
PTW Romania SRL.  
PTW International (Malaysia) Sdn. Bhd.  
SIDE LA, LLC  
PTW Canada Solutions, Inc.

その他

ペイサー株式会社

株式会社第一書林  
アイメイド株式会社  
Palabra株式会社

ネットサポート事業

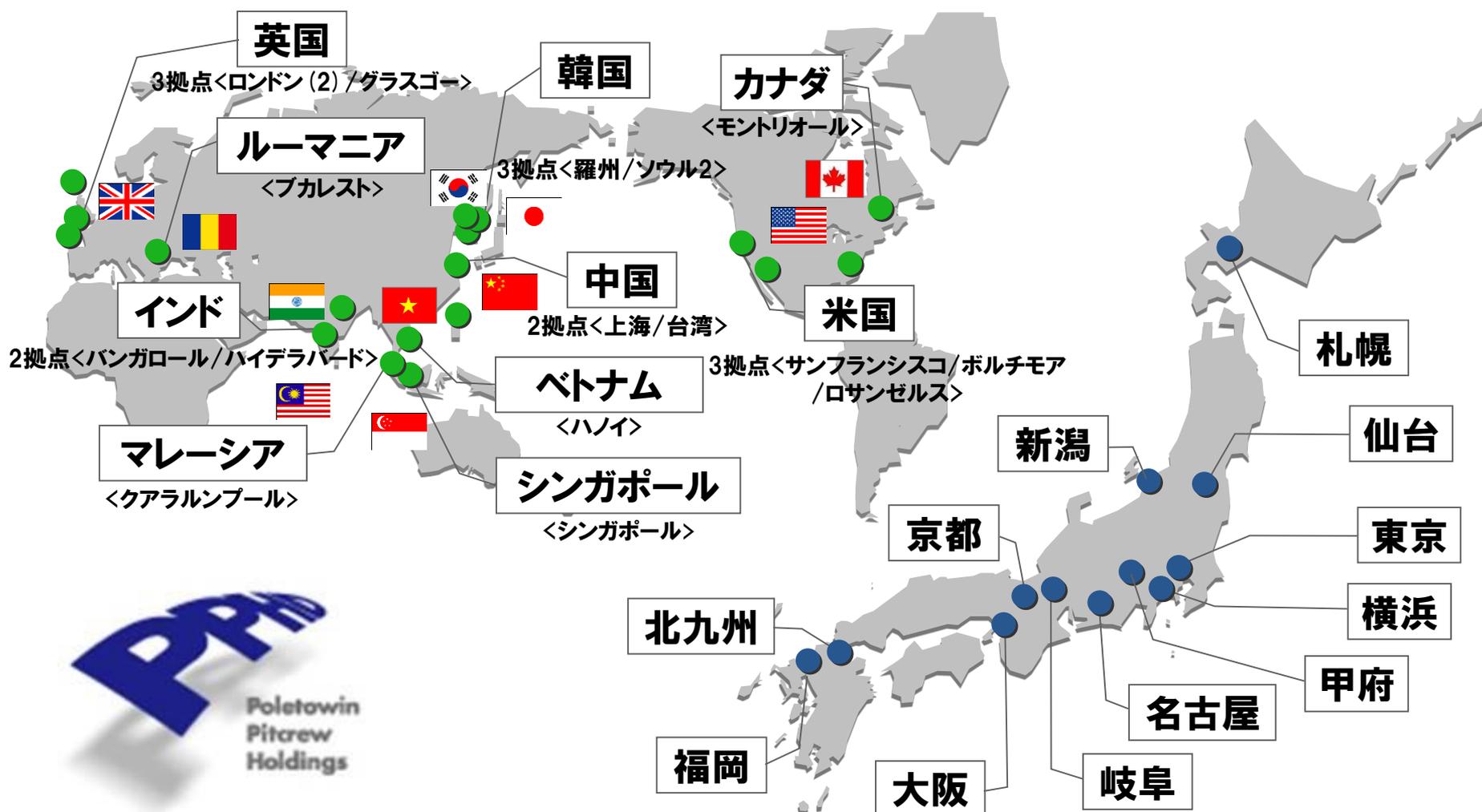
ピットクルー株式会社

ピットクルー・コアオプス株式会社  
POLE TO WIN VIET NAM JOINT STOCK COMPANY

## 4-3. 事業拠点

### ■ 国内12都市、海外10ヵ国18拠点で事業展開

(2020年1月31日現在)



- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。